

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月9日

上場会社名 株式会社 誠建設工業
 コード番号 8995 URL <http://www.makoto-gr.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 大

(氏名) 小島一誠
 (氏名) 平岩和人

TEL 072-234-8410

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	2,756	△9.1	22	△37.2	△5	—	△5	—
21年3月期第3四半期	3,031	—	36	—	8	—	△26	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△283.65	—
21年3月期第3四半期	△1,303.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	5,586	2,212	39.6	109,982.10
21年3月期	4,923	2,249	45.7	111,784.90

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 2,212百万円 21年3月期 2,249百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	1,800.00	1,800.00
22年3月期	—	0.00	—		
22年3月期 (予想)				2,500.00	2,500.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,527	21.2	220	29.9	188	44.3	107	38.3	5,350.20

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 20,120株 21年3月期 20,120株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 一株 21年3月期 一株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 20,120株 21年3月期第3四半期 20,120株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。上記予想に関連する事項については、添付資料3ページをご参照ください。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産などで持ち直しの動きは見られるものの、景気回復の水準はまだ低く、個人所得の減少や雇用情勢の悪化などにより、消費の低迷が依然続いております。

当社グループが属する不動産業界におきましても、個人所得の減少や雇用情勢の悪化が、住宅購入意欲を抑制し、新設住宅着工戸数が前年を大きく下回る状況が続いております。

このような環境下、当社グループは「より良い家をより安く提供する」という経営理念の基に、地域に密着し、高品質低価格な建売住宅を主幹事業として事業展開を図ってまいりました。

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）の経営成績は、売上高2,756百万円（前年同期比9.1%減）、営業利益22百万円（前年同期比37.2%減）、経常損失5百万円（前年同四半期は経常利益8百万円）、四半期純損失5百万円（前年同四半期は四半期純損失26百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、5,586百万円となり、前連結会計年度末に比べ662百万円増加いたしました。

流動資産は、4,541百万円となり、前連結会計年度末に比べ660百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が99百万円、受取手形及び完成工事未収入金が48百万円がそれぞれ減少いたしました。たな卸資産が817百万円増加したことなどによります。

固定資産は、1,044百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円増加いたしました。これは、建物が16百万円減少いたしました。投資有価証券が22百万円増加したことなどによります。

（負債）

第3四半期連結会計期間末における負債合計は、3,373百万円となり、前連結会計年度末に比べ698百万円増加いたしました。

流動負債は、2,229百万円となり、前連結会計年度末に比べ439百万円増加いたしました。これは、1年内償還予定の社債が161百万円、未払法人税等が45百万円それぞれ減少いたしました。支払手形及び工事未払金が86百万円、短期借入金が44百万円、1年内返済予定の長期借入金が540百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定負債は、1,143百万円となり、前連結会計年度末に比べ258百万円増加いたしました。これは、社債が75百万円、長期借入金が182百万円それぞれ増加したことによります。

（純資産）

第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、2,212百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円減少いたしました。これは、その他有価証券評価差額金が5百万円増加いたしました。当四半期純損失5百万円、配当金の支払額36百万円により利益剰余金が41百万円減少したことなどによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における今後の業績予想につきましては、平成21年5月14日に発表した数値を修正しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間から、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第3四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については、工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

なお、当該変更に伴う損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	785,336	885,131
受取手形・完成工事未収入金	407,259	456,060
販売用不動産	916,016	1,374,080
仕掛販売用不動産	2,227,836	971,824
未成工事支出金	114,519	94,892
その他	94,723	102,533
貸倒引当金	△4,355	△3,594
流動資産合計	4,541,336	3,880,928
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	215,958	232,240
土地	476,776	476,776
その他(純額)	7,225	9,096
有形固定資産合計	699,959	718,114
無形固定資産		
のれん	11,936	12,523
電話加入権	127	127
無形固定資産合計	12,064	12,651
投資その他の資産		
投資有価証券	231,583	208,912
その他	105,693	107,818
貸倒引当金	△4,550	△4,721
投資その他の資産合計	332,727	312,009
固定資産合計	1,044,750	1,042,774
資産合計	5,586,087	4,923,703
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	327,630	240,739
短期借入金	486,500	442,209
1年内返済予定の長期借入金	1,055,630	515,248
1年内償還予定の社債	300,200	462,000
未払法人税等	1,693	46,899
賞与引当金	1,689	6,919
完成工事補償引当金	2,077	2,171
その他	54,408	73,651
流動負債合計	2,229,829	1,789,839
固定負債		
社債	478,800	403,000
長期借入金	664,618	481,752
固定負債合計	1,143,418	884,752
負債合計	3,373,247	2,674,591

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	578,800	578,800
資本剰余金	317,760	317,760
利益剰余金	1,376,561	1,418,484
株主資本合計	2,273,121	2,315,044
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△60,281	△65,932
評価・換算差額等合計	△60,281	△65,932
純資産合計	2,212,839	2,249,112
負債純資産合計	5,586,087	4,923,703

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	3,031,421	2,756,137
売上原価	2,598,438	2,404,870
売上総利益	432,982	351,267
販売費及び一般管理費		
役員報酬	46,120	36,594
給料及び手当	97,614	77,264
賞与引当金繰入額	835	923
法定福利費	20,204	16,311
販売手数料	22,661	17,118
広告宣伝費	58,285	37,453
租税公課	33,030	33,705
支払手数料	57,831	59,941
減価償却費	16,305	14,269
のれん償却額	587	587
その他	43,006	34,186
販売費及び一般管理費合計	396,483	328,355
営業利益	36,499	22,912
営業外収益		
受取利息	940	620
受取配当金	6,557	6,287
受取賃貸料	7,298	13,543
雑収入	7,167	2,660
営業外収益合計	21,965	23,112
営業外費用		
支払利息	38,742	38,032
支払保証料	4,926	5,720
雑支出	6,792	7,803
営業外費用合計	50,460	51,556
経常利益又は経常損失(△)	8,003	△5,531
特別利益		
投資有価証券売却益	870	—
特別利益合計	870	—
特別損失		
投資有価証券評価損	27,222	—
投資有価証券売却損	51	—
有形固定資産売却損	24	—
特別損失合計	27,298	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△18,424	△5,531
法人税、住民税及び事業税	2,249	2,301
法人税等調整額	5,553	△2,125
法人税等合計	7,803	175
四半期純損失(△)	△26,228	△5,707

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

全セグメントの売上高及び営業利益の合計額に占める「戸建分譲住宅事業」の割合がいずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

全セグメントの売上高及び営業利益の合計額に占める「戸建分譲住宅事業」の割合がいずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

全セグメントの売上高及び営業利益の合計額に占める「戸建分譲住宅事業」の割合がいずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

全セグメントの売上高及び営業利益の合計額に占める「戸建分譲住宅事業」の割合がいずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

在外連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

在外連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

在外連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

在外連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)
海外に対する売上高がないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
海外に対する売上高がないため、該当事項はありません。

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
海外に対する売上高がないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
海外に対する売上高がないため、該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。